



# 学年だよ！

第12号

鯖江中学校 第2学年

令和6年2月29日発行



## ～「立志の集い」を終えて～

2月15日（木）に「立志の集い」を実施しました。平日のお忙しい時間帯にも関わらず、100名以上の保護者の方が鯖江中学校にお越しくださり、子どもたちの勇姿を見ていただきました。本当にありがとうございました。

この「立志の集い」の成功に向けて、昨年の12月から、実行委員を中心に企画を考え、準備や練習を積み重ねてきました。その過程の中で、私達教員は、生徒の様々な成長に気付くことができ、「1年間生徒とともに頑張ってきてよかった」と実感できる日々を過ごしてきました。この1年間で2年生の生徒たちが成長したことの1つは、「自分を客観視できる力がついてきたこと」です。生徒には、「自分を客観視できる力とは、もう一人の自分が、外から自分の言動を見ることができる力だよ」と伝えていきます。自分を客観視できるようになると、できないことや困難なことに出合ったときに、それを周りの人や環境のせいにするのではなく、自分の中に課題を見つけ、その課題を克服するために自分の言動をどのように改善していくのかを考えるようになります。

今回の「立志の集い」では、「私の啓発録プレゼン発表会」や「決意表明」の取り組みを通して、これまでの自分を見つめ直して、自分の成長を実感したり、課題を見つけたりしながら、1年後の「なりたい自分」をイメージし、その「なりたい自分」に近づくための志を立てました。そして、その志を仲間や先生、保護者の方の前で表明しました。

子どもたちの振り返りの中に、次のような感想がありました。「たくさんの人の前で自分の念いを表明するのはとても緊張しましたが、すごく気が引き締まりました。今日表明したことや学年五訓で決まったことは必ずやり遂げようと思いました。」

「念い（志）」を人の前で表明すると、その「念い」は自分だけのものではなく、その発言に責任が生まれます。今年は最上級生、そして、受験生としての1年になります。みんな、努力しなければいけないことは分かっています。努力し続けることが難しいことも分かっています。でも、負けないでほしい。きっとその先には、成長した自分との出会いが待っていますから…。

思春期という心が揺れ動く時期、ご家庭では、素直になれない難しい時期かもしれません。しかし、「立志の集い」を終えた後、達成感あふれる晴れやかな笑顔が見られました。家族からもらった手紙を読んだとき、とても素直な表情になりました。感動して涙を流す生徒も見られました。今回の経験は、必ず子どもたちの心の糧となって、上手くいかない時の自分を励ましてくれると思います。

保護者の皆様、いつもご家庭での温かいサポートをありがとうございます。1年後、子どもたちがどんな姿に成長しているのかを楽しみにしながら、一緒に子どもたちの成長をサポートしていきましょう。これからもよろしくお願ひします。

学年主任より

## 3月 行事予定

| 日  | 曜日 | 行事等  | 下校時刻 (SB①、②)          |
|----|----|--|-----------------------|
| 1  | 金  | ⑤⑥45分授業 ⑤送る会練習                             | 16:00下校 SBI6:15 17:45 |
| 4  | 月  | ④卒業式練習 ⑥送る会リハーサル                           | 16:00下校 SBI6:15 17:45 |
| 5  | 火  | ①～④短縮授業 ⑤卒業式全体練習<br>⑥卒業生を送る会(80分) 放:部活動送る会 | 16:00下校 SBI6:15 17:45 |
| 6  | 水  | 部活動定休日③④卒業式全体練習                            | 14:40下校 SBI4:55       |
| 7  | 木  | ①～③卒業式予行 スクールバス最終日<br>卒業式準備(13:30～14:40)   | 14:50下校 SBI4:55       |
| 8  | 金  | 卒業証書授与式                                    | 11:10下校               |
| 13 | 水  | 部活動定休日                                     | 14:40下校               |
| 14 | 木  | ⑥立会演説会 投票                                  | 16:00下校               |
| 15 | 金  | 教室移動                                       | 16:00下校               |
| 18 | 月  | ID写真撮影 13:00～                              | 16:00下校               |
| 20 | 水  | 春分の日                                       |                       |
| 21 | 木  | 給食最終日 大掃除                                  | 15:55下校               |
| 22 | 金  | 修了式 離任式                                    | 11:25下校               |
| 23 | 土  | 学年末休業(～31日)                                |                       |



【通常時程下校時刻】 16:00(部活なし) / SBI6:15 17:40(部活あり) / SBI7:45

【水曜日下校時刻】 14:40 SBI4:55 (⑤限まで 清掃なし 放課後部活動定休日)

※今後、悪天候や感染症等関連による日程の変更も予想されます。

Home&School、ホームページやブログでの確認をお願いします。

【4月の主な行事予定】

1日(月) 学年はじめ休業(～7日)

16日(火)全国学力・学習状況調査

### スクールカウンセラー来校日

【火曜日(4h)10:00～14:00】 清水SC 5日

【水曜日(2h)13:00～15:00】 向瀬SC 6日

【木曜日(6h)12:00～18:00】 奥村SC 1日、7日



# 立志の集いを振り返って

決意表明を言い終えることができ、とても満足しています。この目標は卒業までの目標なので絶対できるように頑張りたいです。



しっかり考えた目標をみんなの前で自分なりにより発表ができました。立志の集いで、新しい自分に出会えた気がします。

立志の集いを通して、自分のことを見直すことができ、どんどんよい自分に変えていきかけになりました。



自分が発表した啓発録をしっかり行動に移したいし、他の人の啓発録からいいなと思ったものも取り入れたいと思いました。

発表した決意表明を忘れずに学校生活を送りたいと思います。合唱では、練習したことを十分に発揮して歌うことができました。



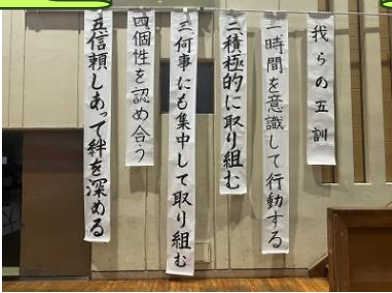
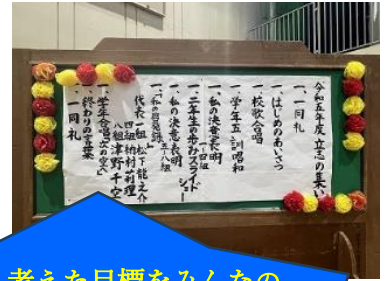
「自分」はできると信じて本番の集いに臨みました。そして、決意表明、合唱では自分の意思を伝えることができと思います。自分が納得できる目標を見つけられてよかったし、合唱では気持ちをしっかり伝えることができたと思います。



私は、この啓発録で自分のことを振り返り、未来のことを考えることができました。これからは、自分の欠点を見直し、友達や家族に「信頼」されるような人になりたいと思います。



当日の発表では、周りの人たちにパワーをもらえて目標を恥ずかしがらずに言うことができました。これからは、誰かを待つのではなく、積極的に見本になれるように頑張りたいです。

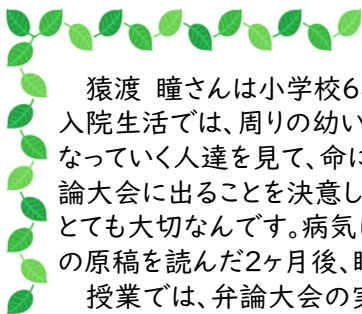
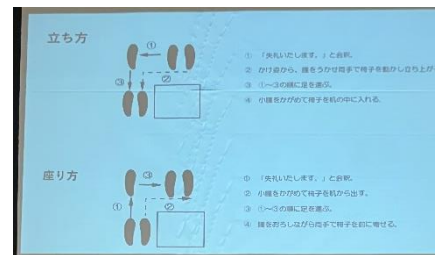
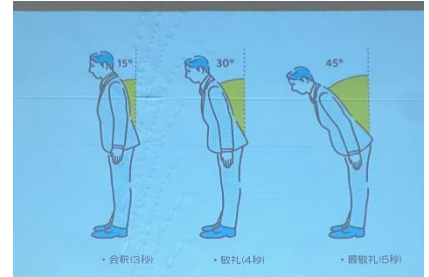




# マナー講習会

2月22日(木) 卒業式・面接時の所作や心構えについて、榎谷真澄先生(ことは理)をお迎えして講習を受けました。たくさんのスライドを見ながら、礼の仕方、椅子の座り方、椅子からの立ち方、椅子から横に移動するときの動きなど、実演を交えて勉強しました。実際にやってみると、普段とは違う動きで戸惑う場面もありましたが、何度か練習していくうちに少しずつできるようになったようです。

卒業式の本番では、主役の3年生のために、一つ一つの所作に感謝の気持ちを込めながら式を盛り上げてくれると思います。



## ～命を見つめて～ 8組



猿渡 瞳さんは小学校6年生の時に骨のがんが見つかり闘病生活に入ります。入院生活では、周りの幼い子ども達にイラストを描いて元気つけていました。亡くなっていく人達を見て、命について真剣に考えるようになりました。そして、市の弁論大会に出ることを決意し、スピーチの原稿作りに思いを注ぎます。「一日一日がとても大切なんです。病気になったおかげで、生きていく上で一番大切なことを知ることができました。」この原稿を読んだ2ヶ月後、瞳さんは入賞の結果を知ることなく、13歳で生涯を閉じました。

授業では、弁論大会の実際の映像も見ました。子ども達は、自分たちと同じ年齢で亡くなった瞳さんの話に引き込まれ、とても真剣に命について考えていました。

### <生徒の感想>

- ・生きていたくても、生きられない人もいるのだから、自分の命も他の人の命も大切に扱ったり、命があることに感謝したいと思いました。
- ・社会に貢献するための大切な命だとわかりました。
- ・命はすごく大事なもので、大切にしていかなければならないものだと改めて感じました。
- ・私の命がある当たり前が当たり前でない人達もいる。私はどれだけ幸せなのだろうと感じた。私達健康な人達が、手助けとなりみんなが幸せを共有できるような社会でありたい。
- ・毎日、今日も学校か…とか思っていました。でも明日生きれるかどうか分からない人達の苦労や思いを学び、毎日が幸せなんだとわかった。
- ・命は本当に大切に、懸命に生きている証拠だと思った。

